

米づくり情報 第3号

令和5年7月18日

平坦部(佐賀県農業試験研究センター)

本年産水稻の生育状況(7月18日)

移植日	項目 品種	年次	草丈	茎数	葉齢	葉色	概況 (平年と比較して)
			cm	本/m ²	L	SPAD	
6月19日	夢しずく	本年	46.9	291	9.3	38.9	[気象] 7月10日～17日まで ◆平均気温…平年より1.4℃高い ◆日照時間…長い(平年比 108%) ◆降水量…多い(平年比 241%) [生育] ◆草丈 「ヒノヒカリ」は低く、その他の品種ではやや低い ◆茎数 全品種少ない。 ◆葉齢 「夢しずく」は平年並み、「ヒノヒカリ」及び「さがびより」は遅く、「ヒヨクモチ」は進んでいる。 ◆葉色(SPAD) 「夢しずく」は高く、「ヒノヒカリ」はやや低く、「さがびより」「ヒヨクモチ」は低い。
		平年	48.7	348	9.4	37.5	
		平年比(差)	96	84	-0.1	+1.4	
	ヒノヒカリ	本年	39.9	372	8.6	40.5	
平年		43.3	476	9.5	40.8		
平年比(差)		92	78	-0.9	-0.3		
6月20日	さがびより	本年	39.9	281	8.8	36.7	
		平年	41.6	372	9.5	41.3	
		平年比(差)	96	76	-0.7	-4.6	
	ヒヨクモチ	本年	38.0	573	10.4	38.7	
平年		39.2	630	9.9	41.3		
平年比(差)		97	91	+0.5	-2.6		
留意点	○ 茎数の少ない圃場では浅水管理を行い、分けつ促進に努める。 ○ 必要な茎数が確保できた圃場においては、中干しを実施する(※令和5年産は全体的に茎数は不足気味)。「夢しずく」は7月第5～第6半旬に幼穂形成期となるため、それまでに中干しを終了する。 ○ トビイロウンカ及びコブノメイガの発生に注意する。						

注1)「夢しずく」、「ヒノヒカリ」は、6月19日移植の稚苗(播種期5/25、播種量 湿粃 180g/箱)

「さがびより」、「ヒヨクモチ」は、6月20日移植の稚苗(播種期5/26 播種量 湿粃 180g/箱)

2)栽植密度: 「夢しずく」は、条間30cm×株間17cm, 19.6株/m²(65株/坪)

「さがびより」は、条間30cm×株間20cm, 16.7株/m²(55株/坪)

「ヒノヒカリ」「ヒヨクモチ」は、条間30cm×株間15cm, 22.2株/m²(73株/坪)

3)栽培管理: 施肥法は県基準に準じ、防除他はセンターの慣行による。

4)概況欄の【草丈】、【茎数】の平年値との比較については、以下のように定義している。

低い(少ない): 94以下、やや低い(やや少ない): 95～98、平年並み: 99～101、

やや高い(やや多い): 102～105、高い(多い): 106以上。

5)平年値は、収量について過去の全試験年次の標準偏差(σ)を算出し、±1σの外側にある年次を除く年次の過去データから算出した7月18日の数値を記載。

【窒素の時期別施用量(N kg/10a)】

品種	基肥	中追	穂肥I	穂肥II	実肥
夢しずく	3.0	0.0	2.0	—	—
ヒノヒカリ	4.0	2.0(7/11)	3.0	—	—
さがびより	5.0	0.0	2.0	—	—
ヒヨクモチ	4.0	3.0(7/13)	4.0	1.5	1.5

※括弧内の日付は農試作況圃場における施用日

令和5年産 稲作期間気象図

アメダス観測値(佐賀)

農業試験研究センター
作物栽培研究担当

